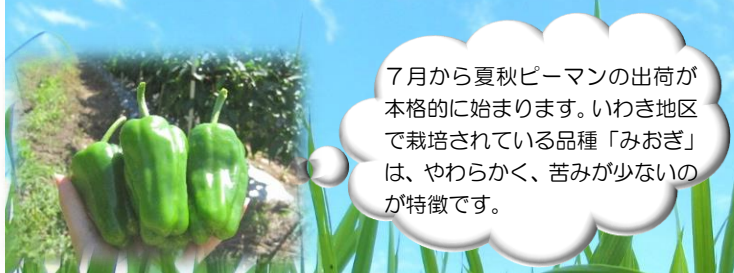


# いわき農林水産ニュース

令和3年7月号（第197号）発行 7月29日

ふくしまからはじめよう。

『食』と『ふるさと』新生運動ニュース



7月から夏秋ピーマンの出荷が本格的に始まります。いわき地区で栽培されている品種「みおぎ」は、やわらかく、苦みが少ないのが特徴です。

## 目次

- ・【特集】オリンピックに届け！  
いわきからの木遣いの想い……………p.1～  
〔各種取組の実績（6～7月分）〕……………p.2～  
〔お知らせ・連載記事〕
- ・いわき地方の農林水産物モニタリング検査結果……………p.6
- ・いわき地方の出荷制限等品目……………p.6
- ・イベント情報！……………p.7
- ・ちょっと BREAK TIME……………p.7
- ・高校生発！いわきテイクアウトメニュー開発  
優秀レシピ紹介コーナーVol.4……………p.8
- ・6次化商品紹介……………p.9
- ・いわきハタチ酒プロジェクト・第4期……………p.9

## 特集

### きづかい オリンピックに届け！いわきからの木遣いの想い



（木材の提供元に自治体名が印字されています）

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、1年の延期を経て開催されている「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」は、福島県のソフトボールを皮切りに7月21日から各地で熱戦が繰り広げられており、日本選手団の活躍が期待されています。

そのような中、県内で実施された野球・ソフトボール競技は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、首都圏の各競技会場と同様、無観客での開催となりました。

しかし、オリンピックへの参加は会場での観戦だけではありません。

実はいわき市から一足先に地元産のスギ・ヒノキ（木材）たちがオリンピックに参加しています。

昨年4月に竣工した選手村ビレッジプラザ（東京都中央区）は、メディアを通じて多くの人目にふれ、また大会期間中の選手の生活を支える施設です。「日本の木材活用リレー～みんなで作る選手村ビレッジプラザ～」をコンセプトに、全国各地の木材が建物の様々な箇所に使われました。63もの自治体が参加し、使用された木材の総量は約 1,300 m<sup>3</sup> となりました。

そのうち福島県産材（いわき市産を含む）がなんと約 113 m<sup>3</sup> 使用されています！



（柱にも印字されています）

正面エントランスの柱にも福島県産材が使われており、県内の木材が大活躍しています。

残念ながら、選手村ビレッジプラザは関係者以外入ることができない施設ですが、大会後に解体された木材は県内に戻り、公共施設などでレガシーとして活用される予定です。第2ステージの勇姿もお楽しみに！

(企画部・森林林業部)



(エントランスの柱)



(選手村ビレッジプラザ・正面エントランス)



(選手村ビレッジプラザ内部の様子)

『就農の相談窓口』いわき地域就農支援センター開所 [7月1日(木)]

JA 福島さくら飯野支店内 (p.10 地図参照) にあるいわき地域農業再生協議会において、いわき地域就農支援センター開所式が行われました。

これまでは、就農相談窓口が県、市、JA など複数の機関に設置されており、関係機関・団体で連携を図っているものの、各機関が所管する分野によって情報提供内容に偏りが出るほか、所管外の内容については別日に再度相談を実施するなど、相談者の利便性向上が求められていました。

そこで、各関係機関・団体の持つ情報の一元化を図り、就農相談から就農後営農が軌道に乗るまで適切なサポートを続ける“伴走型”の支援を行い、農業後継者の確保に向けた統合的就農支援体制を強化するため、いわき地域就農支援センターが設置されました。



(看板を掲示する様子)



(リモート就農相談デモンストレーションの様子)

就農支援センターでは、従来の面談による就農相談のほか、市外からの就農希望者も利用しやすいよう、リモートによる相談も可能です。また、県・市・JA など関係機関・団体もリモートで同時に相談対応ができるようになりました。当所としても、より一層農業後継者の確保に力を入れてまいります。(農業振興普及部)



**なしジョイントV字トレリス栽培の現地検討会を開催** [7月6日(火)]

当所では、いわき市やJAなどの関係機関・団体とともに「いわき地域農業革新技術推進協議会」を設置し、農業の低コスト化、高収益化、作業の効率化・省力化に向けて、革新技術の実証、地域への普及を図っています。

協議会では、令和2年度から取り組んでいる「なしのジョイントV字トレリス栽培」についての現地検討会を、平上平窪にある栽培実証ほ場で開催しました。この栽培方法は、複数のなし苗木を接ぎ木で連結して直線上に仕立てる新しい技術で、早期成園化や作業性の改善が可能となり、生産性の向上を図ることができます。

現地検討会では、これまでの活動経過やジョイントV字トレリス栽培の導入効果、栽培管理の方法などについて説明し、実証ほ場の生産者との意見交換を行いました。当所では、なしジョイント栽培等の革新技術を地域へ定着させるべく、引き続き技術支援を行ってまいります。

(農業振興普及部)



(現地検討会の様子)

**新しい福島県農林水産業振興計画に関する  
意見交換会を実施**

[7月14日(水)]

県農林水産部では、新しい計画の策定に向け、市町村や農林業関係団体との意見交換会を、7月5日(月)から19日(月)にかけて県内7か所で開催しました。

このうち、当所ではいわき地方の意見交換会を14日(水)に県いわき合同庁舎において開催し、いわき市やJA福島さくらいわき地区本部、いわき市森林組合から、農林業の担い手確保や農福連携の取組推進などの意見や、現場における様々な課題についての話がありました。

新しい福島県農林水産業振興計画は、今回の意見交換会やパブリックコメントなどの意見を反映させ、令和3年度中に策定されます。

(企画部)



(意見交換会の様子)

## 災害関連緊急治山事業 江尻地区の完成

〔6月18日(金)〕

令和元年の台風19号は各地に大きな被害をもたらしましたが、田人地区では大規模な土砂崩れが発生し、国道289号が通行止めになるなど、甚大な被害を受けました。

このため、当所では田人町旅人字江尻地内において、治山ダム(谷止工)2基を施工する「災害関連緊急治山事業」に令和2年2月から着手し、6月18日に工事が完了しました。

本事業の実施にあたっては、国土交通省磐城国道工事事務所、磐城森林管理署、いわき市など関係機関と連携し、早期の国道の通行止め解除に向けた各事業の工程調整や、被災の再発を防止する「多重防御」対策の整備を進めてきました。

また、工事の実施にあたっては、地域の行政区や土地所有者の皆さんに多大なるご理解とご協力を頂き、コロナ禍の中、労働災害もなく無事に工事を進めることができました。ありがとうございました。

(森林林業部)



(完成した治山ダム)

## 絶品！福島！水産加工品開発プロジェクト

〔6月22日(火)〕

県水産海洋研究センターにおいて「絶品！福島！水産加工品開発プロジェクト」の審査会が開催されました。本プロジェクトは今年度から新たに始まった事業で、県内の水産加工グループから優れた商品開発・販売アイデアを募集するコンペティションを実施し、優良グループへの開発費助成や専門アドバイザーの派遣、実証販売などにより、即戦力となるブランド水産加工品の開発と商品化を目的としています。

大手スーパーの鮮魚担当、県内のレストランのシェフなど豪華メンバーによる審査の結果、常磐ものを用いた独創性の高い5グループのアイデアが選定されました。

今後は、中間発表会、商談会を経て、今年度中に実証販売を実施する予定です。開発された商品の詳細については、続報をお待ちください。

(水産事務所)



(審査会の様子)

いわき地方農地中間管理事業推進連絡調整会議

〔6月28日(月)〕

(公財)福島県農業振興公社(以下、公社)の主催により、本年度第1回目のいわき地方農地中間管理事業等推進連絡調整会議が県いわき合同庁舎において開催されました。

いわき市、いわき市農業委員会、JA福島さくらいわき地区本部、福島県農業共済組合いわき支所、市内各土地改良区などの担当者が出席し、本年度の農地中間管理事業(以下、管理事業)の推進、「人・農地プラン」の作成、担い手の育成確保について、議論が進められました。

本年度の管理事業の重点実施区域は、昨年度からの継続13地区と新規指定1地区の合計14地区となり、公社からはこれらの地区における本年度の活動計画や目標が説明され、出席した各関係機関・団体の間で意識統一が図られました。

農業の担い手の減少や高齢化が進む中、限られた担い手へ農地の集積を進めることは今後より一層重要となります。新たな「人・農地プラン」の作成を検討する地区も出始めており、各関係機関・団体の各々の役割を發揮して担い手への農地集積を進め、地域の営農の継続・発展を目指していきます。

(農業振興普及部)



(会議の様子)

トピック

令和3年7月から  
玄米・精米の表示制度が変わりました



- 農産物検査による証明を受けていない場合であっても、表示事項の根拠資料を保管することで、**産地・品種・産年**の表示ができるようになります。
- 農産物検査証明による、〇〇ライス確認による等、**表示確認方法を任意で表示**できるようになります。
- 生産者名など、**消費者の選択に資する適切な情報**を一括表示枠内に表示できるようになります。



消費者庁 食品表示企画課【問合せ先】03-3507-8800(代表)

[https://www.caa.go.jp/policies/policy/food\\_labeling/](https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/)

このほか、食品表示基準Q&Aも御確認ください。

[https://www.caa.go.jp/policies/policy/food\\_labeling/food\\_labeling\\_act/assets/food\\_labeling\\_cms101\\_210317\\_11.pdf](https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/food_labeling_act/assets/food_labeling_cms101_210317_11.pdf)

【参考資料】[玄米及び精米に係る食品表示制度の改正について](#) (R3.6)

(企画部)

## お知らせ

### いわき地方の農林水産物モニタリング検査結果（令和3年6月分）

#### □ 農林畜産物の検査結果

令和3年6月の農林畜産物モニタリング検査では、11品目13検体を検査し、全ての検体について放射性セシウムは検出されませんでした。内訳は（表1）のとおりです。

（企画部）

（表1）品目と検体数

グリーンピース1、タマネギ1、赤タマネギ1、バレイショ1、キャベツ1、サヤインゲン1、大麦1  
うわばみそう（野生）2、菌床きくらげ（施設）1、牛肉2、原乳1

#### □ 海産魚介類の検査結果

令和3年6月の水産物モニタリング検査では、163検体の魚介類を検査し、全ての検体について放射性セシウムは検出されませんでした。

（水産事務所）

#### モニタリング検査の基礎知識 ①米のモニタリング検査

県では、避難指示等のあった地域を除き、令和2年産米より全量全袋検査からモニタリング検査に移行しています。

モニタリング検査地域では、旧市町村ごと3点の抽出検査を行い、安全性が確認された後に、出荷・販売が開始されます。

（いわき市の令和2年度検査点数は、3点×36旧市町村＝108点。全て検出せず。）

モニタリング地域の米袋には、全量全袋検査済みラベルの貼付はなくなりますのでご了解ください。避難指示等のあった12市町村では、引き続き全量全袋検査を行います。

（企画部）

### いわき地方の出荷制限等品目

令和3年6月末現在、いわき地方の農林畜産物のうち、出荷制限等の対象となっている品目は（表2）のとおりです。

出荷制限等品目は、出荷・販売だけでなく、宿泊施設等での提供や加工用原材料として使用することもできません。また、自主検査等により基準値（100Bq/kg）以下であっても出荷・販売はできませんのでご注意ください。

（企画部）

（表2）農林畜産物の出荷制限等品目（令和3年6月末現在）

制限、自粛	区分	品目
出荷制限	山菜	たけのこ、ぜんまい、たらのめ（野生のものに限る）、わらび（野生のものに限る）※ こしあぶら
	きのこ	原木なめこ（露地）、野生きのこ
	海産魚介類	クロソイ
出荷自粛	山菜	さんしょう（野生のものに限る）

※わらび（栽培）で出荷・販売できるものは、安全性が確認されたほ場で生産されたものに限ります。  
（市内該当生産者15名のみ）

イベント情報！

第2回「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン

- 日 時：8月21日(土) 10:00~14:00  
(配付物がなくなり次第終了)
- 場 所：マルト SC 中岡店 (p.10 地図参照)
- 共 催：福島県いわき農林事務所・会津農林事務所

県産農産物の魅力や認証 GAP の取組を消費者の皆様を紹介するためのキャンペーンを開催します。今回は、いわき×会津のコラボ企画です！

キャンペーン当日、店内青果売り場の GAP 認証農産物コーナーから GAP 認証農産物を2点以上お買い上げの上、アンケートにお答えいただいたお客様先着 150 名様に、いわき産梨・会津産きゅうり (GAP 認証品) と月色プリン (株) いわき遠野らばん) をプレゼント！

なお、当イベントは新型コロナウイルス感染拡大防止策を徹底した上で実施します。

※新型コロナウイルスの感染状況により中止となる場合があります。

(企画部)

第2回  
おいしいふくしま  
いただきます キャンペーン  
いわき × 会津

日時 令和3年8月21日(土) 10時~14時  
(配付物がなくなり次第終了)

会場 マルトSC中岡店 (いわき市中岡町6-1-8)

GAP認証農産物を2点以上お買い上げの上  
アンケートにお答えいただいたお客様に  
先着150名  
「いわき産梨・会津産きゅうり、  
月色プリンをプレゼント！」

キャンペーン参加方法  
1 キャンペーン当日、店内青果売り場のGAP認証農産物  
コーナーから高品を2点以上お買い上げください。  
2 会計後、シートをキャンペーン会場へお持ちください。  
3 会場で認証GAPに関するアンケートにお答えください。

その他内容  
● パネル展示による認証GAPの取組紹介  
● いわき産産物マスコットキャラクター  
「アグリッポファイブ」グッズの配付

認証GAP「どっぴ」とは？  
産物の生産工程を記録・確認して  
いくことで、より安全・安心な農産物を  
消費者の皆様へ届けるための取組です。

【共 催】 福島県いわき農林事務所・会津農林事務所  
【お問い合わせ先】 福島県いわき農林事務所 企画部 電話 0246-24-6197

ちょっと  
BREAK TIME  
~いわきの隠れた名所コーナー~



(取水口付近の写真)

こちらの場所は p.10 のマップを参照

しときぜき  
四時堰用水路

正保2年(1645年)頃、四時川の右岸に分水堰が設置され、1600年代の半ばに完成した水路です。

五箇村堰(ごかむらぜき)用水路と称されることがありますが、これは、延享3年(1746年)頃に前江栗村、後江栗村、大島村、米ノ倉村、中田村の五つの村(現在の錦町)の水田を潤していたことが由来です。全長は、約15kmにおよびます。途中、導水管により分岐して山玉浄水場に流れ込んでいます。

(企画部)

(撮影日: 7月6日)

涼しくて、水音が心地よい  
夏にぴったりな場所かも♪

お家で  
つくってみよう!

高校生発!いわきテイクアウトメニュー開発  
優秀レシピ紹介コーナー Vol.4

昨年度当所では、地元産農林産物の魅力を発信するため、市内の高校生と飲食店等が共同でいわき産トマト、ネギ、きのこ、米(Iwaki Laiki)を活用したテイクアウト商品を開発する事業を実施しました。

今月は、スーパーマ尔特で商品化された「パワーみなぎる3色おにぎり」のレシピを紹介します。

なお、各テイクアウト商品の飲食店での提供は既に終了していますので、レシピを参考にそれぞれご自宅で作ってお楽しみください。(企画部)

スーパーマ尔特  
商品化レシピ

おにぎりの味はよく出来ました。  
ただし、ビジュアルがイマイチ…  
今回はもっと見た目にこだわって  
頑張ります!(´ω`)



パワーみなぎる  
3色おにぎり

滝 若菜さん

福島県立磐城桜が丘高等学校 2年(応募時)

調理時間: 120分

食材費(4人分相当) 400円



材料

【トマトおにぎり】  
Iwaki Laiki .....1合  
中玉トマト .....3個  
しょう油 .....大さじ1/2  
酒 .....大さじ1/2  
みりん .....大さじ1/2  
塩 .....少々  
かつおだしの素 .....少々  
ブラックペッパー .....少々  
うずらのたまご(水煮) .....4個  
カレーペースト .....少々  
焼きのり .....適量

【みそおにぎり】  
Iwaki Laiki .....1合  
ごま油 .....適量  
干しいたけ .....12個  
干しいたけの戻し汁 .....4カップ  
砂糖 .....大さじ4  
だししょう油 .....大さじ2  
青ねぎ(小口切り) .....1本  
野菜みそ .....小さじ2

【青菜おにぎり】  
Iwaki Laiki .....1合  
大根の葉(小松菜でも可) .....200g  
ごま油 .....大さじ1/2  
かつおだしの素 .....小さじ1  
かつおぶし .....少々  
砂糖 .....大さじ1  
しょう油 .....大さじ1  
白ごま .....大さじ2  
梅干し .....4粒

作り方・手順

【トマトおにぎり】  
①. 米を研ぐ。中玉トマトは1cm角くらいに切る。  
②. 炊飯釜に研いだ米としょう油、酒、みりん、塩、かつおだしの素を入れ、水を1カップの量まで入れ、刻んだトマトをのせて炊く。  
③. 炊きあがったらブラックペッパーをふり、全体を混ぜ、三角おにぎりを作る。  
④. カレーペーストをラップに出し、うずらのたまごにからめ、トマトごはんのおにぎりに入れる。側面に焼きのりを巻いて完成。

【みそおにぎり】  
①. 鍋に干しいたけ、干しいたけの戻し汁、砂糖、だししょう油を入れ、汁気がなくなるまで煮含める。  
②. 炊きあがったごはんを三角おにぎりにし、ごま油をひいたフライパンで少し焦げ目がつくくらいに焼く。  
③. ②に野菜みそを塗る。  
④. ①を小さく切り、②の上に青ねぎとともにのせて完成。

【青菜おにぎり】  
①. 大根の葉を茹で、しっかり水気を切る。みじん切りにしてさらに水気を切る。  
②. フライパンにごま油を熱し、1をざっと炒め、かつおだしの素、かつおぶし、砂糖、しょう油で味つけをし、白ごまを加える。  
③. 炊きあがったごはん②を混ぜこみ、三角おにぎりを作る。  
④. 梅干しをのせて完成。

作品のPRポイント

トマトおにぎりは、太陽の恵みを受けたトマトを炊き込みました。カレー味のうずらのたまごと相性抜群で、食べる元気が出ます。みそおにぎりは甘辛く煮含めたいたけと青ねぎを混ぜ、野菜みそと共に焼きおにぎりにのせました。どこか懐かしい感じがします。青菜おにぎりは、ごま油で炒めた青菜をご飯に混ぜ込んだ梅干しおにぎりです。さっぱりしていて、後味すっきりです。



## こだわりと美味しさがつまった いわき自慢の6次化商品をご紹介します！

株式会社ワンダーファームでは、グループ会社で生産したトマトの加工・販売を手掛けています。

昨年の夏から販売が始まった「Wonder GOLDEN EYE」は、いわき産サンシャイントマトの果汁を50%使用した黄金色のピアカクテルです。一般的なレッドアイに使用されるトマトジュースよりもクリアな黄金果汁を使用しているため、サラッとした飲み心地ですっきりとした甘みと酸味を味わうことができます。また、アルコール度数は3%と低めなので、お酒に弱い方にもお楽しみいただけます。

暑い季節にはキンキンに冷やしてグラスに移し、生レモンを加えたり、レモン果汁を搾った飲み方がおすすめ。肉料理との相性も抜群で、ボトルのままBBQにもぴったり。また、専用の箱（2本入り・6本入り）もあり手土産やプレゼントにも最適です。

オンラインストアのほか、右記店舗にてお買い求めいただけます。トマト農家がつくった黄金色のレッドアイを是非ご賞味ください！



株式会社ワンダーファーム  
元木代表取締役社長



**Wonder GOLDEN EYE**  
内容量：310ml  
販売価格：660円(税込)

**6本入り  
専用箱**



**2本入り専用箱**

**WE LOVE TOMATO**

取扱店舗

- ワンダーファーム
- いわき・ら・ら・ミュウ
- 浜通りアンテナショップ Rinka (LATOV内) など

### 株式会社ワンダーファーム

●いわき市四倉町中島字広町1 ●TEL: 0246-85-5105

HP: <http://www.wonder-farm.co.jp>

オンラインストア:

<https://store.shopping.yahoo.co.jp/wonderfarm/> (Yahoo! ショッピング)

<https://www.rakuten.co.jp/wonderfarm/> (楽天市場)

所在地は p.10 のマップを参照

## 「いわきハタチ酒プロジェクト・第4期」 ～二十歳の年の、米作りから酒造り体験～ 「こんなにおおきくなりました(\*^▽^\*)」

当ニュース5月号からお伝えしている「いわきハタチ酒プロジェクト・第4期」。

今年5月に田植えを行ったほ場の現在の様子をお伝えするため、成長した姿を写真に収めてきました！



(小さかった苗は今や 50cm を超えていました)



(青空に向かって成長中♪)

ほ場を管理する滝正嗣さんは「天候不順が続いており、少し心配だが生育は順調。学生たちと秋に収穫することを楽しみにしている。」と話していました。

事務局担当者によると、秋にも学生とのイベントを計画しているとのこと。今後の活動が楽しみです。

☆取材日：7月6日

(企画部)

今月号に掲載した場所はここです！

- ① いわき地域就農支援センター (p.2)  
平谷川瀬3-19-4
- ② 災害関連緊急治山事業 (江尻地区) (p.4)  
田人町旅人字江尻
- ③ マルト SC 中岡店 (p.7)  
中岡町6-1-8
- ④ 四時堰用水路 (取水口) (p.7)  
山玉町竹棚
- ⑤ 株式会社ワンダーファーム (p.9)  
四倉町中島広町1



— あ と が き —

梅雨も明け、夏本番となりましたが皆さんは、いかがお過ごしですか。

ついにオリンピックが開幕しました！皆さんの注目競技は何ですか？ちなみに私はバスケットボール男子です。

NBA プレーヤーの八村塁選手、渡邊雄太選手を擁する日本代表はもちろん、世界ナンバー1のアメリカ代表、スロベニア代表のルカ・ドンチッチ選手のプレーにも注目です！皆さんテレビ観戦で楽しみましょう！

さて、来月21日に2回目の「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを開催予定です。(p.7 参照)

美味しい梨を用意してお待ちしておりますので、是非お越しください！ (担当T)



◎ 皆様からのご意見・情報をお待ちしております。  
 福島県いわき農林事務所 企画部 地域農林企画課  
 〒970-8026 福島県いわき市平字梅本15番地  
 (県いわき合同庁舎 3階)  
 T E L (0246)24-6152 F A X (0246)24-6196  
 U R L <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36270a/>



いわき農林水産ニュース